

Complex Proteomics Standard, Part Number 400510

1. 化学品及び会社情報

製品名	: <input checked="" type="checkbox"/> Complex Proteomics Standard, Part Number 400510		
製品番号 (化学キット)	: 400510		
製品番号	<input checked="" type="checkbox"/> Fu Protein Extract Proteomics Standard	400510-51	
	Proteomics Grade Trypsin	204310-51	
供給者/ 製造者	: 会社名 Agilent Technologies, Inc. 住所 5301 Stevens Creek Blvd Santa Clara, CA 95051, USA		
緊急連絡電話番号 (受付時間)	: CHEMTREC®: +(81)-345209637		

化学製品の推奨される用途

分析試薬。

<input checked="" type="checkbox"/> Fu Protein Extract Proteomics Standard	0.5 mg
Proteomics Grade Trypsin	0.2 mg

発行日/改訂版の日付 : 07/01/2016

前作成日 : 26/10/2011.

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

 Proteomics Grade TrypsinH315
H319
H334
H335皮膚刺激性 - 区分2
眼刺激性 - 区分2A
呼吸器感作性 - 区分1
特定標的臓器毒性(単回ばく露)(気道刺激性) - 区分3 Fu Protein Extract Proteomics Standard
Proteomics Grade Trypsin 未知の毒性成分から成る混合物のパーセンテージ: 100%
該当せず。 Fu Protein Extract Proteomics Standard
Proteomics Grade Trypsin 水生環境に対する未知の危険有害性成分から成る混合物のパーセンテージ: 100%
該当せず。

GHS ラベル要素

危険有害性の絵文字



注意喚起語

: Fu Protein Extract Proteomics Standard
Proteomics Grade Trypsin 注意喚起語なし。

危険有害性情報

: Fu Protein Extract Proteomics Standard
Proteomics Grade Trypsin 危険
重大な作用や危険有害性は知られていない。H319 - 強い眼刺激。
H315 - 皮膚刺激。
H334 - 吸入するとアレルギー、ぜん(喘)息又は呼吸困難を起こすおそれ。
H335 - 呼吸器への刺激のおそれ。

注意書き

安全対策

: Fu Protein Extract Proteomics Standard
Proteomics Grade Trypsin 該当せず。P280 - 保護手袋を着用すること。保護眼鏡または保護面を着用すること。
P284 - 呼吸用保護具を着用すること。
P271 - 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
P261 - 粉塵の吸入を避けること。
P264 - 取扱い後はよく手を洗うこと。

2. 危険有害性の要約

応急措置	: Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	該当せず。 P304 + P340 + P312 - 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し, 呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は医師に連絡すること。 P342 + P311 - 呼吸に関する症状が出た場合: 医師に連絡すること。 P302 + P352 + P362+P364 - 皮膚に付着した場合: 多量の水と石鹸で洗うこと。汚染された衣類を脱ぎ, 再使用する場合には洗濯をすること。 P332 + P313 - 皮膚刺激が生じた場合: 医師の手当てを受けること。 P305 + P351 + P338 - 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 P337 + P313 - 眼の刺激が続く場合: 医師の手当てを受けること。
保管	: Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	該当せず。 P405 - 施錠して保管すること。
廃棄	: Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	該当せず。 P501 - 内容物および容器を現地、地域、国および国際的規則に従って廃棄すること。
他の危険有害性	: Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	認知済みのものは無し。 分散すると、粉塵と空気の爆発性混合物を形成する可能性あり。当物質の取り扱いや加工により、眼、皮膚、鼻及びのどへの物理的刺激の原因となる可能性のある粉塵が発生することがある。

3. 組成及び成分情報

化学物質／混合物	: Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	混合物 化学物質
----------	---	-------------

CAS 番号／他の特定名

成分名	%	CAS 番号	官報公示整理番号 (化審法)	労働安全衛生法 (化審法)
Pfu Protein Extract Proteomics Standard トリプシン	90-100	9002-07-7	データなし。	データなし。

本製品の補足的な成分の中には、現在の知識の範囲および該当する濃度において、このセクションで報告が義務づけられている健康または環境に対して有害危険性であると分類される成分は含まれていません。

暴露限界がある場合、セクション8に記載されている。

4. 応急措置

必要な応急処置の説明

眼に入った場合	: Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。炎症が生じた場合、医師の診察を受ける。 すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。少なくとも10分間洗い流し続ける。医師の診断を受ける。
吸入した場合	: Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。症状が現れたら、医師の診断を受ける。火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。煙霧が残存している疑いがある場合、救助隊は適切なマスクあるいは自給式呼吸器を着用

4. 応急措置

		<p>しなければならない。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。医師の診断を受ける。必要に応じて医師に連絡する。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。何らかの不快感や症状があるときはそれ以上の暴露を避ける。</p>
皮膚に付着した場合	<p>  fu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin </p>	<p> 多量の水で、汚染された皮膚を洗浄する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。 多量の水で、汚染された皮膚を洗浄する。汚染された衣服および靴を脱がせる。少なくとも10分間洗い流し続ける。医師の診断を受ける。衣類は、再着用の前に洗濯する。靴は再使用前に十分に洗浄する。 </p>
飲み込んだ場合	<p>  fu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin </p>	<p> 水で口を洗浄する。空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。症状が現れたら、医師の診断を受ける。 水で口を洗浄する。入歯をしている場合ははずす。空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。 </p>
<p>最も重要な急性および遅発性の症状/影響</p>		
<p>起こりうる急性毒性</p>		
眼に入った場合	<p>  fu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin </p>	<p> 重大な作用や危険有害性は知られていない。 強い眼刺激。 </p>
吸入した場合	<p>  fu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin </p>	<p> 重大な作用や危険有害性は知られていない。 呼吸器への刺激のおそれ。吸入するとアレルギー、ぜん(喘)息又は呼吸困難を起こすおそれ。 </p>
皮膚に付着した場合	<p>  fu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin </p>	<p> 重大な作用や危険有害性は知られていない。 皮膚刺激。 </p>
飲み込んだ場合	<p>  fu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin </p>	<p> 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 </p>
<p>短期暴露</p>		
潜在的な遅発性作用	<p>  fu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin </p>	<p> データなし。 データなし。 </p>
<p>過剰暴露の徴候/症状</p>		
眼に入った場合	<p>  fu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin </p>	<p> 特にデータは無い。 有害症状には以下の症状が含まれる： 痛み及び刺激 流涙 発赤 </p>

4. 応急措置

吸入した場合	: Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	特にデータは無い。 有害症状には以下の症状が含まれる： 気道の刺激 咳 喘鳴および呼吸困難 喘息
皮膚に付着した場合	: Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	特にデータは無い。 有害症状には以下の症状が含まれる： 刺激 発赤
飲み込んだ場合	: Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	特にデータは無い。 特にデータは無い。
必要に応じた速やかな医師の手当てと必要とされる特別な処置の指示		
医師に対する特別な注意事項	: Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。 火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。
特定の治療法	: Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	特定の治療法はない。
応急措置をする者の保護	: Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。煙霧が残存している疑いがある場合、救助隊は適切なマスクあるいは自給式呼吸器を着用しなければならない。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。

有害性情報を参照(セクション11)

5. 火災時の措置

消火剤		
消火剤	: Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	火災に応じた消火剤を使用する。
不適切な消火剤	: Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	粉末化学消火剤を使用すること。 認知済みのものは無し。 粉塵と空気の爆発性混合物を形成する可能性がある高圧媒体を避けること。
火災時の措置に関する特有の危険有害性	: Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	特定の火災爆発の危険有害性はない。 分散すると、粉塵と空気の爆発性混合物を形成する可能性あり。
有害な熱分解生成物	: Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	分解生成物には以下の物質が含まれることがある： 二酸化炭素 一酸化炭素 窒素酸化物 燐酸化物 分解生成物には以下の物質が含まれることがある： 二酸化炭素 一酸化炭素 窒素酸化物 燐酸化物

5. 火災時の措置

消防士用の特別な防具と 予防措置	: Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。危険でなければ、火災現場から容器を移動させる。ウォーターズプレーを使用して火気にさらされた容器を冷温に保つ。
消火を行う者の保護	: Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

緊急時要員以外の人員用	: Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。適切な個人保護装置を着用する。
緊急時の責任者用	: Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。全ての発火源を遮断する。危険地域には、発火信号、煙草、火焰機器を持ち込まない。粉塵の吸入を避ける。十分な換気を行う。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護用具を着用する。適切な個人保護装置を着用する。 流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。 流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
環境に対する注意事項	: Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染（排水、水路、土壌または大気）を起したときは、関係する行政当局に報告する。 漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染（排水、水路、土壌または大気）を起したときは、関係する行政当局に報告する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材:	: Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	漏出区域から容器を移動する。物質を吸い取るか拭き取り、ラベル表示した廃棄容器に収容する。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。 漏出区域から容器を移動する。火花防止型の工具および防爆型の装置を使用する。粉塵の発生を避けること。HEPAフィルター付き真空吸引機を使用すれば粉塵の飛散を減少させることができる。漏洩物は指定された、ラベルの貼られた廃棄物用容器に入れること。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。

8. ばく露防止及び保護措置

- 衛生対策** : 化学製品の取り扱い後は、食事、喫煙、およびトイレの使用前、さらに作業時間の最後に、両手、両腕の肘から手首までの部分、また顔を十分に洗う。汚染された可能性のある衣類を取り除く際には、適切な技術を用いる。汚染された衣類は、再着用の前に洗濯する。作業場所の近くに洗眼スタンドと安全シャワーが設置されていることを確認する。
- 保護眼鏡/保護面** : スク評価によって必要とされる場合は、液体の飛まつ、ミスト、ガスあるいは塵埃への暴露をさけるため、承認された基準に合格した安全眼鏡を着用する。接触の可能性がある場合、評価によってより高次の保護が指摘されている場合を除いて次の保護具を着用しなければならない: 耐化学物質飛沫よけゴーグル。
- 皮膚の保護**
- 手の保護具** : スク評価によって必要とされる場合は、化学製品の取り扱いの際、承認された基準に合格した耐化学品性で不浸透性の手袋を常に着用する。手袋製造業者により特定されたパラメータを考慮して、手袋の使用中に手袋がまだ保護性を維持しているかを確認すること。あらゆる手袋の材料は製造業者が異なれば透過時間も異なる可能性があることに注意する必要がある。いくつかの物質から成る混合物の場合には、手袋の保護時間を正確に推定することはできない。
- 身体保護具** : 作業者の身体保護衣は、行う作業の内容および関連するリスクに基づいて選択しなければならない。さらにこの製品を取り扱う前に専門家の承認を受けなければならない。
- その他の皮膚保護具** : の製品を取り扱う前に、行う作業とそれに付随するリスクに基づき適切な履物および何らかの追加的な皮膚保護具を選択し、専門家の認可を受けなければならない。
- 呼吸用保護具** : 危険性と暴露の可能性に基づき、適切な基準または認証を満たすマスクを選択すること。マスクは、呼吸保護プログラムに従って使用し、適切な付け心地、トレーニング、および使用上のその他の側面を確実にすること。

9. 物理的及び化学的性質

外観

物理的状态	: <input checked="" type="checkbox"/> fu Protein Extract Proteomics Standard	固体。[酵素。]
	Proteomics Grade Trypsin	固体。[結晶。粉末。]
色	: <input checked="" type="checkbox"/> fu Protein Extract Proteomics Standard	データなし。
	Proteomics Grade Trypsin	透明。黄色。
臭い	: <input checked="" type="checkbox"/> fu Protein Extract Proteomics Standard	データなし。
	Proteomics Grade Trypsin	無臭。
臭いのしきい	: <input checked="" type="checkbox"/> fu Protein Extract Proteomics Standard	データなし。
	Proteomics Grade Trypsin	データなし。
pH	: <input checked="" type="checkbox"/> fu Protein Extract Proteomics Standard	データなし。
	Proteomics Grade Trypsin	データなし。
融点	: <input checked="" type="checkbox"/> fu Protein Extract Proteomics Standard	データなし。
	Proteomics Grade Trypsin	115°C (239°F)
沸点	: <input checked="" type="checkbox"/> fu Protein Extract Proteomics Standard	データなし。
	Proteomics Grade Trypsin	データなし。
引火点	: <input checked="" type="checkbox"/> fu Protein Extract Proteomics Standard	データなし。
	Proteomics Grade Trypsin	データなし。
燃焼点	: <input checked="" type="checkbox"/> fu Protein Extract Proteomics Standard	データなし。
	Proteomics Grade Trypsin	データなし。
蒸発速度	: <input checked="" type="checkbox"/> fu Protein Extract Proteomics Standard	データなし。
	Proteomics Grade Trypsin	データなし。
燃焼性(固体, 気体)	: <input checked="" type="checkbox"/> fu Protein Extract Proteomics Standard	データなし。
	Proteomics Grade Trypsin	データなし。
爆発(燃焼)限界の上限および下限	: <input checked="" type="checkbox"/> fu Protein Extract Proteomics Standard	データなし。
	Proteomics Grade Trypsin	データなし。
蒸気圧	: <input checked="" type="checkbox"/> fu Protein Extract Proteomics Standard	データなし。
	Proteomics Grade Trypsin	データなし。
蒸気密度	:	

9. 物理的及び化学的性質

比重	Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	データなし。
	Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	データなし。
溶解度	Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	以下の物質に溶解：冷水 および 温水。
	Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	以下の物質に容易に溶解する：冷水 および 温水。
n-オクタノール／水分配係数	Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	データなし。
	Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	データなし。
分解温度	Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	データなし。
	Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	データなし。
自然発火温度	Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	データなし。
	Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	データなし。
粘度	Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	データなし。
	Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	データなし。

10. 安定性及び反応性

反応性	Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。 この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
化学的安定性	Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	製品は安定である。 製品は安定である。
危険有害反応可能性	Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。 通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
避けるべき条件	Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	特にデータは無い。 取り扱い時に粉塵の生成を避け、着火の原因となり得るものすべて(火花または火炎)を避ける。 静電気防止対策を講じる。火災や爆発を防止するため、容器を接地して運搬中の静電気を放電させると共に、物質を移し換える前に容器と用具を電氣的に接続する。粉塵の貯留を防止する。
混触危険物質	Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	酸化剤とは反応することがあるか、危険配合物質。 次の物質と反応性あるいは危険配合性： 酸化性物質
危険有害な分解生成物	Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。 通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

毒物学的作用に関する情報

急性毒性

製品 / 成分の名称	結果	種類	投与量	暴露時間
Pfu Proteomics Grade Trypsin トリプシン	LD50 経口	ラット	>5 g/kg	-

刺激性/腐食性

11. 有害性情報

データなし。

感作

データなし。

変異原性

データなし。

発がん性

データなし。

生殖毒性

データなし。

催奇形性

データなし。

特定標的臓器／全身毒性(単回暴露)

名称	カテゴリ	暴露経路	標的器官
Proteomics Grade Trypsin トリプシン	区分3	該当せず。	気道刺激性

特定標的臓器／全身毒性(反復暴露)

データなし。

呼吸に対する危険有害性

データなし。

可能性のある暴露経路についての情報

Proteomics Grade Trypsin

データなし。

予想される侵入経路: 経口、経皮、吸入した場合。

起こりうる急性毒性

眼に入った場合

Proteomics Grade Trypsin

重大な作用や危険有害性は知られていない。

強い眼刺激。

吸入した場合

Proteomics Grade Trypsin

重大な作用や危険有害性は知られていない。

呼吸器への刺激のおそれ。吸入するとアレルギー、ぜんそく(喘息)又は呼吸困難を起こすおそれ。

皮膚に付着した場合

Proteomics Grade Trypsin

重大な作用や危険有害性は知られていない。

皮膚刺激。

飲み込んだ場合

Proteomics Grade Trypsin

重大な作用や危険有害性は知られていない。

重大な作用や危険有害性は知られていない。

物理的・化学的および毒物学的な特性に関連する症状

眼に入った場合

Proteomics Grade Trypsin

特にデータは無い。

有害症状には以下の症状が含まれる:
痛み及び刺激
流涙
発赤

吸入した場合

Proteomics Grade Trypsin

特にデータは無い。

有害症状には以下の症状が含まれる:
気道の刺激
咳
喘鳴および呼吸困難
喘息

11. 有害性情報

皮膚に付着した場合	: Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	特にデータは無い。 有害症状には以下の症状が含まれる: 刺激 発赤
飲み込んだ場合	: Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	特にデータは無い。 特にデータは無い。

遅発性および即時性の影響ならびに短期および長期の暴露による慢性的な影響

短期暴露

潜在的な即時性作用	: データなし。
潜在的な遅発性作用	: データなし。

長期暴露

潜在的な即時性作用	: データなし。
潜在的な遅発性作用	: データなし。

健康への慢性効果の可能性

データなし。

概要	: Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	重大な作用や危険有害性は知られていない。 粉塵を繰り返しあるいは長期間吸入すると、慢性の呼吸器炎を引き起こすことがある。一度感作されると、それ以後非常に低濃度に暴露しても重度のアレルギー反応を起こすことがある。
発がん性	: Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	重大な作用や危険有害性は知られていない。
変異原性	: Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	重大な作用や危険有害性は知られていない。
催奇形性	: Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	重大な作用や危険有害性は知られていない。
発育への影響	: Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	重大な作用や危険有害性は知られていない。
生殖能力に対する影響	: Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	重大な作用や危険有害性は知られていない。

毒性の数値化

急性毒性の推定

データなし。

その他の情報	: Pfu Protein Extract Proteomics Standard Proteomics Grade Trypsin	データなし。 データなし。
---------------	---	----------------------

12. 環境影響情報

毒性

データなし。

残留性・分解性

データなし。

生体蓄積性

データなし。

12. 環境影響情報

土壤中の移動性

土壌/水分配係数(K_{oc}) : データなし。
 移動性 : データなし。

オゾン層への有害性

: 該当せず。

その他の悪影響

: 重大な作用や危険有害性は知られていない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

: 廃棄物の発生は避けるか、あるいは可能な限り少なくする必要がある。この製品、製品の溶液およびあらゆる副生成物の処分は、常に環境保護および廃棄物処理に関する法律の定める要求事項、および現地法の定める要求事項に従わなければならない。余剰またはリサイクルできない製品は許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処理する。管轄当局の要件に完全に準拠しない限り、廃棄物を無処理で下水道に流してはならない。不要な包装材料は再利用しなければならない。焼却または埋め立ては、再利用が不可能な場合にのみ検討すべきである。この材料およびその容器は安全な方法で廃棄しなければならない。清掃または洗浄されていない空容器を取り扱う際には注意しなければならない。空の容器や中袋に製品が残留している可能性がある。漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。

14. 輸送上の注意

適用法令

UN / IMDG / IATA : 規定なし。

使用者のための特別な予防措置

: 使用者の施設内での輸送: 直立型の安定した容器に入れて輸送する。本製品の輸送者が事故や漏出の際の対処法を理解していることを確認する。

15. 適用法令

消防法

該当せず。

消防法 - 妨害物質

: 非該当

指定可燃物

: 該当せず。

指定数量

: データなし。

海事安全

危険物の海上運送規制に関する通達

該当せず。

容器等級

該当せず。

労働安全衛生法

特定化学物質の用途

該当せず。

ラベルに関する規定

該当せず。

名称等を通知すべき危険物及び有害物

該当せず。

発がん性物質

該当せず。

変異原性物質

該当せず。

腐食性液体

: 非該当

15. 適用法令

労働安全衛生法: 別表第一 : データなし。
鉛中毒予防規則 : 非該当
四アルキル鉛中毒予防 : 非該当

製造の許可を受けるべき有害物 : 非該当

製造等が禁止される有害物等 : 非該当

危険物 : 非該当

有機則 : データなし。

化審法

該当せず。

毒物及び劇物取締法

該当せず。

化学物質排出把握管理促進法(PRTR)

該当せず。

日本産業衛生学会 発がん
性物質 : 非該当

海洋汚染および海洋災害防止法 : データなし。

道路法 : 該当せず。

特別管理産業廃棄物リスト : 非該当

日本インベントリ : 日本インベントリ(ENGS)(既存及び新規化学物質): 未確定。
日本インベントリ(ISHL): 未確定。

国際規格

化学兵器禁止条約リストスケジュールI、II、IIIの化学物質

非該当。

モントリオール議定書(付属文書A、B、C、E)

非該当。

残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約

非該当。

事前通報承認制度(PIC)に関するロッテルダム条約

非該当。

POPおよび重金属に関するUNECEオルフス(Aarhus)議定書

非該当。

国際リスト

国別目録

オーストラリア : 未確定。

カナダ : 未確定。

中国 : 全ての成分は表示されているかあるいは免除されている。

ヨーロッパ : 全ての成分は表示されているかあるいは免除されている。

マレーシア : 未確定。

ニュージーランド : 未確定。

15. 適用法令

フィリピン	: 未確定。
大韓民国	: 未確定。
台湾	: 全ての成分は表示されているかあるいは免除されている。
トルコ	: 未確定。
米国	: 全ての成分は表示されているかあるいは免除されている。

16. その他の情報

履歴

発行日/改訂版の日付	: 07/01/2016
前作成日	: 26/10/2011.
バージョン	: 2.01
参照	: データなし。

前バージョンから変更された情報を指摘する。

注意事項

使用者への注意: このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。